

ほっかいどうなかさつないこうとうようごがっこうまくべつぶんこうどうそうかい
北海道中札内高等養護学校幕別分校同窓会だより

しばぎくら



れいわ ねん ねん がつ にちだい ごう
令和8年(2026年)4月20日第19号

発行:北海道中札内高等養護学校幕別分校進路指導・支援部

○今年度の役員

かいちょう みずしまりょうたろう かいせい ふくかいちょう ふじたゆうき かいせい
会長:水島凌太郎さん(11回生)、副会長:藤田悠希さん(10回生)

かんさ ふじたゆうき かいせい よしくにせいや かいせい
監査:藤田悠希さん(10回生)、吉國聖也さん(11回生)

○幕別分校の同窓会とは

- ・社会人になった幕別分校の卒業生が集い、交流を深める。
- ・仕事や生活の様子、困っていることを話したり、アドバイスをもらったりして、働く意欲を高める。

という目的で1年に1回「同窓会総会」を開催し、事業報告や会計予算を全体で確認したり、近状報告などを行っています。また、規約の改定についての話し合いについてなど、その時に必要な話し合いなどもしています。

令和7年(2025年)度同窓会総会後の集合写真



～R7 年度同窓会総会の内容～

- ・令和6年度事業報告、決算報告、監査報告
- ・同窓会規約について

- ・令和7年度事業計画、会計予算
- ・今後の同窓会について

○同窓会に入会した先輩の声

入会した先輩方は、入会した理由や、同窓会の良いところなどを、このように話しています。

①人と繋がれる

→先輩や同級生に会える。久しぶりに顔を見て話せる。初めて会う先輩とも知り合える。

②楽しく過ごせる

→みんなでわいわいできる。仲間で集まることができる。ストレス発散になり、良い休日になる。

③先輩から学び、自分の成長を伝えられる

→実習や仕事の話聞ける。自分も「今、頑張っていること」を伝えたい。

○同窓会便り「しばざくら」について

同窓生向けに発行している「しばざくら」ですが、これからは在校生の皆さんにも同窓会の様子を知ってもらうため、校内にも掲示していきます。

同窓会総会での活動報告の他にも、同窓会総会以外で活動したこと、同窓生の声や活躍なども掲載していきたいと考えています。

今後も同窓生同士の繋がりを大切にするとともに、在校生の皆さんにも同窓会の活動を身近に感じてもらえるよう、情報発信していきます。

○卒業後支援について

卒業後、生活や仕事で困っていることについて、3年間先生方がサポートすることを「卒業後支援」と呼びます。主に進路指導・支援部の先生方が担当します。卒業後、生活のこと、仕事のこと、人間関係のことで相談や悩みがあるときには、学校に電話してください。知っている先生がいなくても「卒業生の〇〇です。相談があって電話しました。」と伝えてください。

また、「卒業巡回」という、みなさんの働いているところに進路指導・支援部の先生方が行くことがあります。後輩や先生方にみなさんの頑張っている様子を知らせるために、話を聞かせてもらったり、写真を撮らせてもらったりします。